

技術資料作成の留意点

評価項目	優良工事担当履歴
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する全ての工種 (技術提案重視型及び企業実績重視型には適用しない。)
改正点	あり(評価対象期間の時点更新のみ)
対象	過去2年間(令和4・5年度)及び今年度(令和6年度)に優良工事表彰を受賞した工事 ※今年度の表彰歴は表彰者が確定する10月以降に公告する工事から評価対象とする。
証明資料	CORINSデータの写し等必要事項が確認できるもの。
ガイドライン	P39
注意点	(1) 表彰工事が発注業種(工種区分)と異なる場合は評価対象外となる。 (2) 主任(監理・特例監理)技術者としての担当履歴を評価する。現場代理人としての担当履歴対象外となる。 (3) 過去の所属企業が受賞した工事での担当履歴も対象とする。 (4) 表彰工事の途中で技術者の変区があった場合は、全体工期の1/2又は6ヶ月以上従事していれば評価する。CORINSデータの写しに加え、契約時の工程表などで証明できる資料を提出する。 (5) 表彰工事が工場製作の過程を含む工事の場合は、現場施工に係るすべての期間で従事している場合に限り評価する。CORINSデータに加え、契約時の工程表などで証明できる資料を提出する。 ※受賞した工事は、大分県HPで確認できる。 http://www.pref.oita.jp/soshiki/17050/sougouhyouka-no-sikonituite.html

技術資料作成の留意点

評価項目	優良工事担当履歴
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する全ての工種 (技術提案重視型及び企業実績重視型には適用しない。)
改正点	あり(評価対象期間の時点更新のみ)
対象	過去2年間(令和4・5年度)及び今年度(令和6年度)に優良工事表彰を受賞した工事 ※今年度の表彰歴は表彰者が確定する10月以降に公告する工事から評価対象とする。
証明資料	CORINSデータの写し等必要事項が確認できるもの。
ガイドライン	P39
注意点	(1) 表彰工事が発注業種(工種区分)と異なる場合は評価対象外となる。 (2) 主任(監理・特例監理)技術者としての担当履歴を評価する。現場代理人としての担当履歴対象外となる。 (3) 過去の所属企業が受賞した工事での担当履歴も対象とする。 (4) 表彰工事の途中で技術者の変区があった場合は、全体工期の1/2又は6ヶ月以上従事していれば評価する。CORINSデータの写しに加え、契約時の工程表などで証明できる資料を提出する。 (5) 表彰工事が工場製作の過程を含む工事の場合は、現場施工に係るすべての期間で従事している場合に限り評価する。CORINSデータに加え、契約時の工程表などで証明できる資料を提出する。 ※受賞した工事は、大分県HPで確認できる。 http://www.pref.oita.jp/soshiki/17050/sougouhyouka-no-sikonituite.html

評価項目	CPDの取組状況
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する全ての工種
改正点	なし
対象	学習履歴証明書記載の「証明日」から起算して過去1年間のCPD ただし、証明日が技術資料提出期限の前日から起算して過去1年以内のものを評価する。
証明資料	学習履歴証明書(その他の資料は不可)
ガイドライン	P40
注意点	(1) 推奨ユニット数以上を受講したことが確認できる学習履歴証明書を提出する。 (2) 評価対象となるCPDは入札公告及び評価基準表を確認すること。 (3) 学習履歴証明書の取得には時間を要する。

技術資料作成の留意点

評価項目	CPDの取組状況
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する全ての工種
改正点	なし
対象	<p>学習履歴証明書記載の「証明日」から起算して過去1年間のCPD ただし、証明日が技術資料提出期限の前日から起算して過去1年以内のものを評価する。</p> <p>証明日とユニット数の有効期間イメージ図 日付は事例</p> <p>※○算入しない日 ※●算入する日</p>
証明資料	学習履歴証明書 (その他の資料は不可)
ガイドライン	P40
注意点	<p>(1) 推奨ユニット数以上を受講したことが確認できる学習履歴証明書を提出する。</p> <p>(2) 評価対象となるCPDは入札公告及び評価基準表を確認すること。</p> <p>(3) 学習履歴証明書の取得には時間を要する。</p>

技術資料作成の留意点

評価項目	特定工事（業務）の受注実績
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式施工計画等評価タイプを適用する一般土木工事で選択制
改正点	あり（評価対象期間の時点更新のみ）
対象	過去2年間（令和4年4月1日～令和6年3月31日）に完成検査を受けた特定工事（業務）
証明資料	不要
ガイドライン	P50
注意点	評価対象は施工箇所を所管する土木事務所管内で大分県土木建築部が発注した特定工事（業務）を受注した実績に限る。

評価項目	ボランティア活動
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する一般土木工事で選択制
改正点	なし
注意点	土木建築部では原則、適用していない。

技術資料作成の留意点

評価項目	特定工事（業務）の受注実績
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式施工計画等評価タイプを適用する一般土木工事で選択制
改正点	あり（評価対象期間の時点更新のみ）
対象	過去2年間（令和4年4月1日～令和6年3月31日）に完成検査を受けた特定工事（業務）
証明資料	不要
ガイドライン	P50
注意点	評価対象は施工箇所を所管する土木事務所管内で大分県土木建築部が発注した特定工事（業務）を受注した実績に限る。

評価項目	ボランティア活動
区分	総合評価の技術評価
適用工事	総合評価落札方式を適用する一般土木工事で選択制
改正点	なし
注意点	土木建築部では原則、適用していない。

4 評価方法等

評価項目	配置予定技術者を複数の候補技術者を記載した場合の評価
区分	競争参加の要件・総合評価の技術評価
改正点	なし
証明資料	技術者毎に必要な（技術資料様式も技術者毎に提出する）。
評価方法	以下の手順により評価する。 （1）技術者毎に、評価項目（「技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用計画」を除く、配置予定技術者の能力）の合計点を算出する。 （2）各技術者の合計点を比較する。 （3）各技術者の合計点の最も低い者の点数を採用する。
注意事項	（1）候補技術者の <u>すべて</u> が配置予定技術者として認められない場合は、 <u>入札無効</u> とする。 （2）候補技術者の中に競争参加資格が確認できない者を記載している場合は、「技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用計画」を除く、配置予定技術者の能力は <u>評価点0点</u> とする。

技術資料作成の留意点

4 評価方法等

評価項目	配置予定の工程																												
区分	競争入札参加の要件・総合評価の技術評価																												
改正点	あり																												
注意事項	<p>技術者の配置期間が未記入の場合は、「工場製作期間中に配置する技術者」として取り扱う。</p> <p>以下のいずれかの項目に該当する場合は、競争入札参加資格を満たしていないものとし、入札無効とする。</p> <p>(1) 配置予定の技術者として1名の候補技術者を記載する場合に以下のいずれかの項目に該当する</p> <p>(ア) 「工場製作・現地施工両方」の工程への配置が未記入であって、「工場製作のみ」又は「現地施工のみ」の工程への配置が未記入</p> <p>(イ) 公告に掲げる要件を満たしていない(満たしていることが確認できない場合を含む)</p> <p>(2) 配置予定の技術者として複数の候補技術者を記載する場合に以下の全ての項目に該当する</p> <p>(ア) 全ての「工場製作期間中に配置する技術者」が公告に掲げる要件を満たしていない(満たしていることが確認できない場合を含む)、又は、全ての「現地施工期間中に配置する技術者」が公告に掲げる要件を満たしていない(満たしていることが確認できない場合を含む)</p> <p>(イ) 全ての「工場製作・現地施工両方に配置する技術者」が公告に掲げる要件を満たしていない(満たしていることが確認できない場合を含む)</p>																												
	<p>候補技術者が1名のみ記載された場合の 配置予定の工程に関する競争入札参加資格の考え方</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置する 入札の 無効/有効</th> <th>工場製作のみ</th> <th>現地施工のみ</th> <th>工場製作・現地施工 両方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">無効</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="4">公告に掲げる要件を満たしていない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">有効</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>凡例 ○: 配置予定の工程のチェックボックスにチェックがある ×: 配置予定の工程のチェックボックスにチェックがない</p>	配置する 入札の 無効/有効	工場製作のみ	現地施工のみ	工場製作・現地施工 両方	無効	×	×	×	○	×	×	×	○	×	公告に掲げる要件を満たしていない				有効	×	×	○	○	○	×	○	○	○
配置する 入札の 無効/有効	工場製作のみ	現地施工のみ	工場製作・現地施工 両方																										
無効	×	×	×																										
	○	×	×																										
	×	○	×																										
公告に掲げる要件を満たしていない																													
有効	×	×	○																										
	○	○	×																										
	○	○	○																										

技術資料作成の留意点

複数の候補技術者が記載された場合の 配置予定の工程に関する競争入札参加資格の考え方			
技術者の 入札の 無効/有効 区分	工場製作期間中 に配置する技術者	現地施工期間中 に配置する技術者	工場製作・現地施工 両方に 配置する技術者
無効	×	×	×
	○	×	×
	×	○	×
有効	×	×	○
	○	○	×
	○	○	○

凡例
○:記載された技術者のうち、**いずれかの**技術者が公告に掲げる要件を満たしている
×:記載された**全ての**技術者が公告に掲げる要件を満たしていない

評価項目	配置予定技術者を複数の候補技術者を記載した場合の評価
区分	競争参加の要件・総合評価の技術評価
改正点	なし
証明資料	技術者毎に必要な（技術資料様式も技術者毎に提出する）。
評価方法	以下の手順により評価する。 （１）技術者毎に、評価項目（「技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用計画」を除く、配置予定技術者の能力）の合計点を算出する。 （２）各技術者の合計点を比較する。 （３）各技術者の合計点の最も低い者の点数を採用する。
注意事項	（３）候補技術者の <u>すべて</u> が配置予定技術者として認められない場合は、 <u>入札無効</u> とする。 （４）候補技術者の中に競争参加資格が確認できない者を記載している場合は、「技能者（建設マスター・登録基幹技能者）の活用計画」を除く、配置予定技術者の能力は <u>評価点 0 点</u> とする。